

東通原子力発電所東北電力1号機の 固体廃棄物貯蔵所の増設を了解

7月14日、村は、東北電力より、安全協定に基づき事前了解の申し入れのあった東通原子力発電所東北電力1号機の固体廃棄物貯蔵所の増設を了解しました。

固体廃棄物貯蔵所とは、原子力発電所の定期検査などで発生した布・紙・ゴム手袋・保温材などの廃棄物をドラム缶に詰めて保管する建物です。現在、発電所の敷地内には、ドラム缶約9000本を保管できる建物が設置され、ドラム缶約6880本（本年5月末現在）が保管されています。

このドラム缶の保管量は、年平均で約1400本ずつ増加しており、平成24年度には、既設の固体廃棄物貯蔵所の保管容量に達すると予測さ



了解文書を手渡す越善村長

れたことから、東北電力は、既設の固体廃棄物貯蔵所に隣接して、ほぼ同様の建物を増設することとし、本年4月28日、村に対して、安全協定に基づき、「固体廃棄物貯蔵所の増設」に関する事前了解の申し入れを行っています。（事前了解や固体廃棄物貯蔵所の概要については、広報ひがしどおり6月15日発行号をご覧ください。）

村では、青森県とともに、専門家の助言を得ながら技術的観点から検討し、「安全性は十分に確保される」ことを確認したこと、また、村議会や村内の関係団体等により構成される村原子力発電所安全対策委員会からいただいたご意見等を踏まえ、総合的に判断し、了解することとしました。

村は、東北電力に対して、作業安全を確保した上で適切に工事を施工し、保安規定を遵守した固体廃棄物の保管を行い、村民に安心していただける発電所となるように取り組んでいただきたいと要請しました。

なお、今後は、国による安全審査等の許可手続きなどを経た後、平成23年7月に着工、平成24年9月の竣工の予定となっています。

ホームページ「東通村と原子力」 メール配信サービスについてのお知らせ

東通村では、一般の方々にも広く東通原子力発電所の状況や原子力全般についての情報を知っていただきたくホームページ「東通村と原子力」を開設しています。

なお、希望者には原子力情報を発信するメール配信サービスが利用でき、ホームページのほか、携帯電話からも直接登録することができます。

より多くの方々に利用していただきたいと思いますので、下記アドレスまたはQRコードにより登録の上、ご活用くださるようお願いします。

※機種によってはご利用できないものもありますので、あらかじめご了承ください。

○ホームページアドレス <http://www.atom-higashidoori.jp/>

○メール配信サービス登録 <http://www.atom-higashidoori.jp/occ/main.php>



ホームページ「東通村と原子力」



QRコード